スマートパークス，ヘルシーパークス
「集うこと・測ることの意味」

＠秋葉原UDX

国立研究開発法人　産業技術総合研究所
情報・人間工学領域　人間情報研究部門
人間環境インタラクション研究グループ
研究グループ長　佐藤　洋
sato.hiro@aist.go.jp

2016年2月8日　月曜日

経済産業省資料につきましては

http://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/shoujo/jisedai_healthcare/pdf/report_01_01.pdf
次世代ヘルスケア産業協議会 中間とりまとめの概要
平成26年6月5日

http://www.meti.go.jp/publication/data/2014_08.html
METI　ジャーナル「ヘルスケアの可能性」

などをご参照ください。

自分で！？

- 活動量計で毎日歩数と睡眠記録
- スマホで毎食の食卓を撮影してクラウドにアップ
- 体組成計に乗るたびにデータ転送
- 定期的にジム通い
- ・・・・・・

より健康に なるための行動

面倒，きつい，つらい，我慢・・・・

楽しい・面白い！
気持ちがいい！

どうやったら人は動くか？

モチベーション(motivation)	実現可能性（ability）	きっかけ(trigger)
快楽／痛み，苦しみ 期待／恐れ 受容／拒否	時間 お金 身体的負荷 思考的負荷 反社会性がない 繰り返し行動じゃないこと	奮起させる（モチベーションが低い場合） 背中を押す（実現可能性が小さい場合） リマインダ（モチベーションも実現可能性もある場合）

以下の図をご参照ください
http://captology.stanford.edu/wp-content/uploads/2010/12/New-Optimal-Fogg-Behavior-Model-2012.0012.jpg

やれることすべてに挑戦中の医師の活動

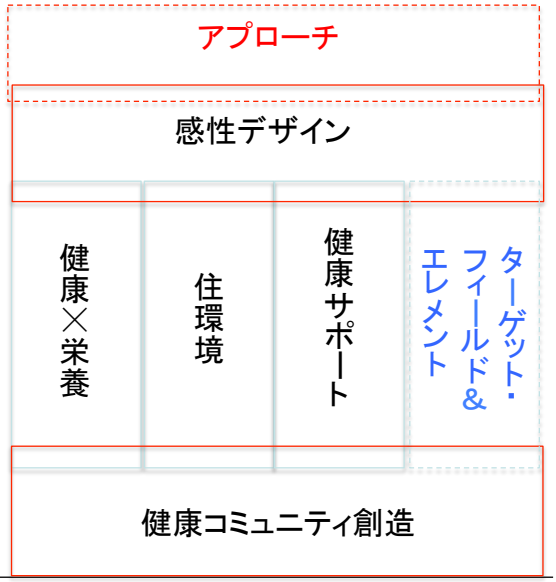
制度の壁・職能の壁を個人レベルで破壊し事業化した例

産総研も始めました　2015.11設立！

ヘルスケア・サービス効果計測コンソーシアム

社会的に関心の高い「認知症」「うつ・ストレス障害」「生活習慣病」「ロコモティブ症候群」を対象に、予防や健康増進効果の第三者認証の仕組みの実現をめざす。講演会、研究会、現場見学等の活動を通して、会員同士の情報交換を促進しながら、第三者認証の方法を確立するためのプロジェクトを提案する。活動内容は機関誌を通して積極的に広報し、ヘルスケア産業発展のために貢献することを目指す。

事務局　臨海副都心センター：三宅さん



World Health Organization

World Report on Ageing and Health Oct. 2015

英語ですが以下をご参照ください。

http://www.who.int/ageing/events/world-report-2015-launch/en/

ISO International Workshop Agreement 18 Community-based Life-Long Integrated Health and Care Services for Aged Societies

「高齢社会のための生涯にわたる地域包括ヘルス＆ケア・サービス」

- IWA (International Workshop Agreement):
  - ・国際合意文書
    高齢社会における健康とケアのサービスのあり方の指針。
    今後は、この指針をもとに、地域健康・ケア計画、健康・ケアプロジェクトなどさまざまな健康・ケアサービスや製品の国際標準が策定されることになる。

- 日本と英国が主導
  - ・議長国は日本 （東大/HIP：市川氏が議長）
  - ・幹事国は英国 （BSI：英国規格協会が幹事）

これからが本番です！

“たのしい“健康のために

KPIを
ラーメンの売上
お祭りの来場者数

じゃなく

行動変容×人数

にしたいですね！

http://www.tsukuba-ramen.com/index.html